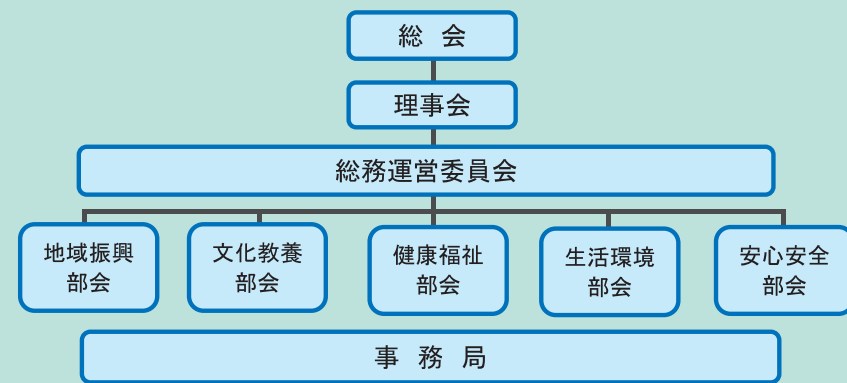


大内まちづくり協議会は、「大内地区の住民及び各種団体が連携・協力して、大内地区の課題解決に努力し、地域力の向上を図り、豊かで住みよいまちづくりに寄与する」ことを目的に、平成 21 年度に立ち上がりました。右の表のような組織をつくり、5つの部会が計画に沿って事業を展開しています。

大内まちづくり協議会組織図

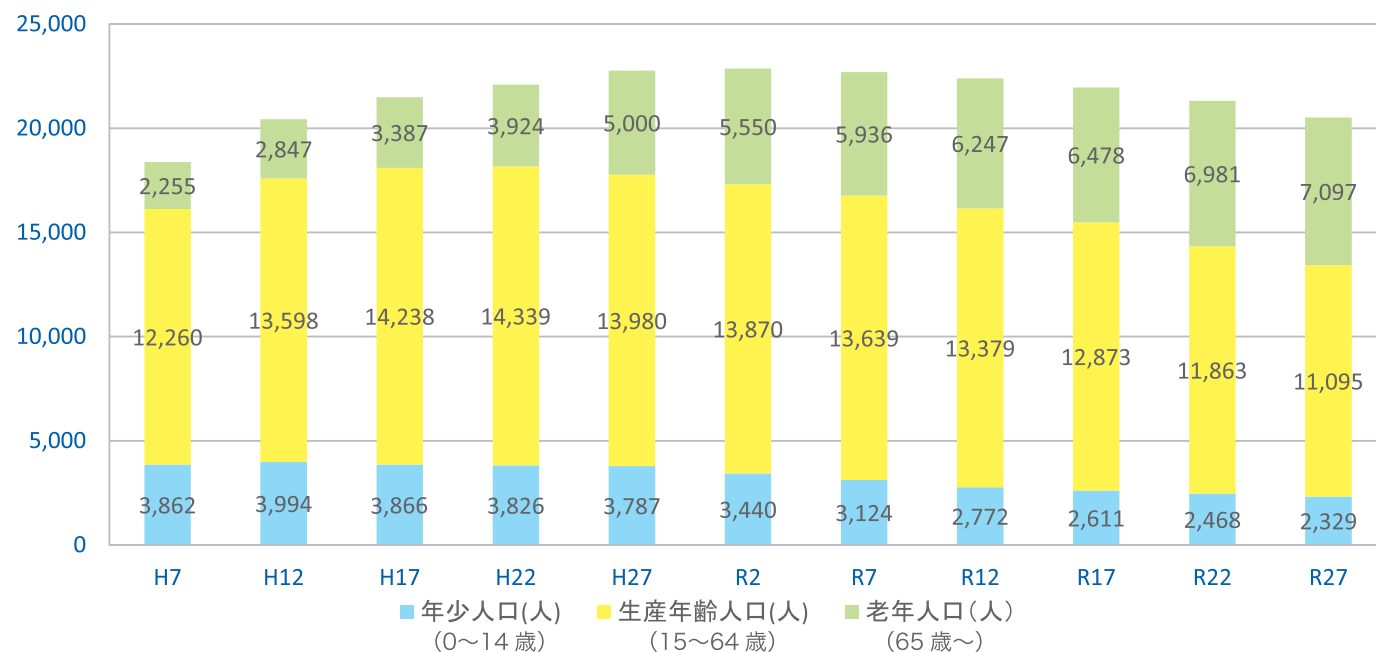


大内地区の人口の推移（H27 まで）と推計（R2 以降）

	H7	H12	H17	H22	H27	H31	R2	R7	R12	R17	R22	R27
人口 (人)	18,341	20,439	21,494	22,158	22,878	市全体 (参考)	22,859	22,699	22,399	21,961	21,312	20,521
老年人口 (65 歳～) 割合 (%)	2,255 12.3	2,847 13.9	3,387 15.8	3,924 17.7	5,000 21.9	29.1	5,550 24.3	5,936 26.1	6,247 27.9	6,478 29.5	6,981 32.7	7,097 34.6
生産年齢人口 (15～64 歳) 割合 (%)	12,260 66.8	13,598 66.5	14,238 66.2	14,339 64.7	13,980 61.1	57.8	13,870 60.7	13,639 60.1	13,379 59.7	12,873 58.6	11,863 55.7	11,095 54.1
年少人口 (0～14 歳) 割合 (%)	3,862 20.9	3,994 19.5	3,866 18.0	3,826 17.3	3,787 16.6	13.1	3,440 15.0	3,124 13.8	2,772 12.4	2,611 11.9	2,468 11.6	2,329 11.3

※平成時代の数値は国勢調査で、令和時代は市の将来人口推計の数値である。

大内地区の年齢別人口の推移と推計



上記の表やグラフから、平成時代の大内の人口は年々増加していることが分かります。表の年齢別の人口割合（赤字）を見ると、年少人口割合、生産年齢人口割合の数値は年々減少し、老年人口割合のみが増加しています。しかし、人数（黒字）では、年少人口はあまり変化がなく、平成 22 年まで生産年齢人口はむしろ増加している状況でした。また、市全体の数値（H31）と比較すると、大内は、年少人口割合、生産年齢人口割合の数値が高いことが分かります。

時代が令和に変わって、今後の人口推計を見ると、これからの大内の人口については、増加は見込めず、ここ 10 年程度は現状維持で、それ以降は減少するという予測が出ています。また、大内の老年人口割合は確実に増加していくという予測から、今後は高齢者対策が大きな課題になると考えられます。

第3期 大内まちづくり計画

令和3年度 ～ 令和7年度

◆キャッチフレーズ

「元気！笑顔！ともに支え合う大内」

◆理念

- ①活発な交流でみんなが生き生きと活躍できるまち
- ②ともに学び伝統と文化を継承させるまち
- ③健康で幸せを感じながら生活できるまち
- ④自然と緑あふれ快適に過ごせるまち
- ⑤安心して安全に暮らせるまち



大内地域の皆さんが、元気に、笑顔で支え合う、温かいまちづくりを願って、第3期のまちづくり計画を作成しました。
みんなで、キャッチフレーズのような地域をつくしましょう。

大内まちづくり協議会

部会	理念（部会の目標）	部会の課題（住民アンケートから）	事業の方向性（部会の任務）		推進団体・関係機関
地域振興部会	①活発な交流でみんなが生き生きと活躍できるまち	・ 広報活動を充実させ、まちづくり協議会の活動の周知を徹底する必要がある。 ・ 住民は子どもから高齢者までが参加できる活動やそれを行う場を求めている。	・ 交流機会の創出 ・ 大内らしさの創造（地域産業の振興等） ・ 地域情報の収集 ・ 地域づくりを担う人材や団体の育成 ・ 誰もが平等に参加できる地域づくり ・ 地域づくり体制の充実	 大内まつり  じんけん学習大会	・ 大内連合自治会 ・ 大内地区社会福祉協議会 ・ 大内地区青少年健全育成協議会 ・ 大内地域交流センター運営協議会 ・ 山口市大内体育協会 ・ 大内地区人権学習推進協議会 ・ 大内商工業振興会 ・ J A山口県大内地区運営懇談会 ・ 大内まつり実行委員会
文化教養部会	②ともに学び伝統と文化を継承させるまち	・ 子どもや高齢者の事業だけでなく、若い大人を対象にした事業も求められている。 ・ いろいろな活動を紹介してほしいという声も多く、広報活動を充実させる必要がある。	・ 青少年の健全育成 ・ 自ら学び、ともに体験する機会の充実 ・ 歴史資源及び伝統と文化の継承と活用 ・ 学校教育活動への支援	 園児の芋掘体験活動  コドモジカン	・ 大内地区青少年健全育成協議会 ・ 大内地区子ども会育成連絡協議会 ・ J A山口県青壮年連盟大内支部 ・ 大内小学校PTA ・ 大内南小学校PTA ・ 大内中学校PTA ・ 大内・小鯖協育ネット協議会
健康福祉部会	③健康で幸せを感じながら生活できるまち	・ 子育て支援の要望が多い。また、高齢者が住みやすいまちづくりも期待されている。 ・ 働いている世代の方が参加しやすい体制づくりも求められている。	・ こころと体の健康づくり ・ 高齢者・障がい者の生活支援 ・ 地域ぐるみの子育て支援 ・ 誰もが幸せを感じ、ともに支え合う地域づくり	 健康講座：体幹づくり  老人大学講座	・ 大内地区社会福祉協議会 ・ 大内地区青少年健全育成協議会 ・ 大内地区民生委員児童委員協議会 ・ 大内地区福祉員協議会 ・ 大内地区老人クラブ連合会 ・ 山口市母子保健推進協議会大内地区
生活環境部会	④自然と緑あふれ快適に過ごせるまち	・ ごみ問題（ごみ収集のルール・マナー違反や山や河川への不法投棄問題）と道路整備問題（狭い道路の拡張要望や交通量が多い道路の渋滞問題）が課題である。	・ 自然と緑あふれる生活環境づくり ・ 休耕田の活用 ・ 生活環境の美化（ごみ問題への対応等） ・ 身近な道や水路の保全（法定外公共物等の整備等）	 法定外公共物整備事業審査  不法投棄防止鳥居	・ 大内連合自治会 ・ 大内地区青少年健全育成協議会 ・ 山口市消防団東部方面隊大内分団 ・ J A山口県青壮年連盟大内支部 ・ J A山口県大内地区運営懇談会 ・ J A山口県女性部大内支部
安心安全部会	⑤安心して安全に暮らせるまち	・ 交通安全、防犯対策、防災対策の3つが地域の課題としてあがり、反射鏡の設置、防犯灯の設置、防犯カメラの設置などが多く求められている。	・ 防災対策の充実 ・ 交通安全対策の充実 ・ 防犯対策の充実（詐欺被害対策を含む）	 夜間の交通安全教室  防災を考える会	・ 大内連合自治会 ・ 大内地区青少年健全育成協議会 ・ 大内地区民生児童委員協議会 ・ 大内地区老人クラブ連合会 ・ 山口市消防団東部方面隊大内分団 ・ 大内消防後援会 ・ 山口市交通安全協会（大内分会） ・ 大内っ子まもり隊の会 ・ 大内小・大内南小・大内中の各PTA

住民アンケートで関心が高かったトップ3	①災害（水害）対策問題	②大内まちづくり協議会の活動や各事業の周知徹底を図る広報活動の充実	③農業試験場の跡地活用問題
---------------------	-------------	-----------------------------------	---------------

◇これまでの大内まちづくり計画のキャッチフレーズと理念

第1期 平成23年度 ～ 平成27年度	◆キャッチフレーズ「ふるさとを愛し、笑顔でふれあうまち大内」 ◆理念 ・ 大内の恵まれた自然の中で、歴史と文化を活かしたまち ・ いきいきと子どもが育ち、世代を超えて楽しく交流できるまち ・ みんなが支えあい、安心・安全に住みよいまち		第2期 平成28年度 ～ 令和2年度	◆キャッチフレーズ「伸びゆく大内 人の輪 夢の輪 地域の輪」 ◆理念 ①交流が活発で人が生き生きと活躍する地域 ②学びの機会に満ちた伝統と文化の継承される地域 ③健康で幸福を感じながら生活できる地域 ④自然と緑あふれ快適に暮らせる地域 ⑤安心安全に暮らせる地域	 史跡探訪会の様子
------------------------------	--	---	-----------------------------	---	---